

# 都市計画原案説明会

(都市計画道路国納橋通り線・宮代台地区地区計画)

---



埼玉県



宮代町

令和7年3月23日(日)

- 和戸踏切除却（立体交差）事業に伴い、周辺へ与える影響を考慮し道路形状等の再検討を行った。

- その結果、道路計画を変更する必要が生じたため、都市計画変更の原案を作成。
- この変更に伴い、宮代台の地区計画についても一部区域の変更が生じるため都市計画変更の原案を作成

- 都市計画変更の原案について地域の皆様へ説明させていただき、ご意見を伺うもの。  
（都市計画法第16条に基づく説明会）

①都市計画道路国納橋通り線の概要

②現行の都市計画と変更原案の概要

③都市計画を変更する理由

④都市計画変更原案の内容

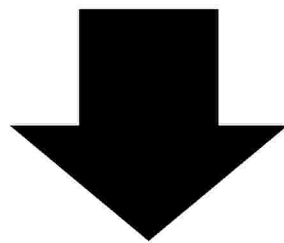
(都市計画道路国納橋通り線・宮代台地区地区計画)

⑤今後の予定



- 都市計画道路国納橋通り線（延長1.16 km、幅員（一般部）12.0m）は平成元年に決定された都市計画道路である。
- 東武伊勢崎線との交差部には伊勢崎線第163号踏切（和戸踏切）があり、立体交差（オーバークリッジ）する計画となっている。

- ・伊勢崎線第163号踏切（和戸踏切）周辺では慢性的に交通渋滞が発生しており、時間帯によっては最大約700mに渡る渋滞が踏切前後で発生している。
- ・当該路線は県の緊急輸送道路にも指定されている。
- ・平成29年1月には踏切道改良促進法に基づく改良すべき踏切道として国から指定された。

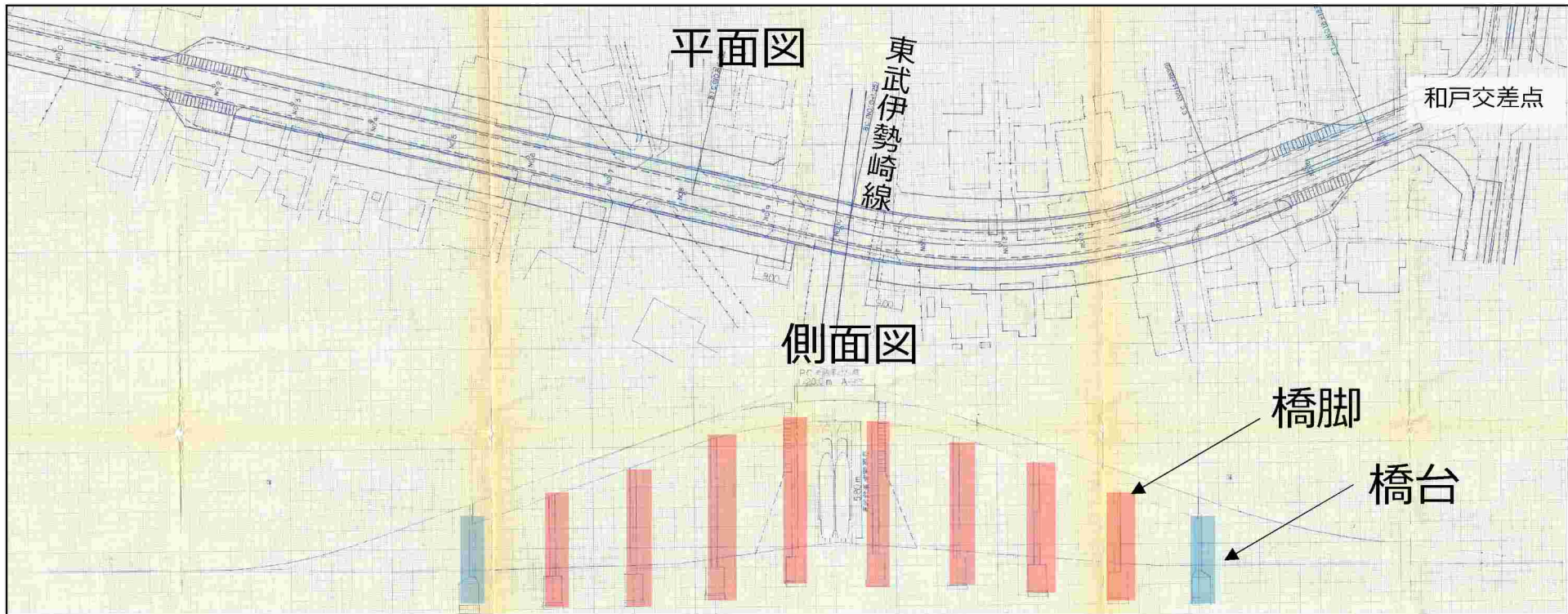


**踏切事故の防止や慢性的な交通渋滞を解消するために**

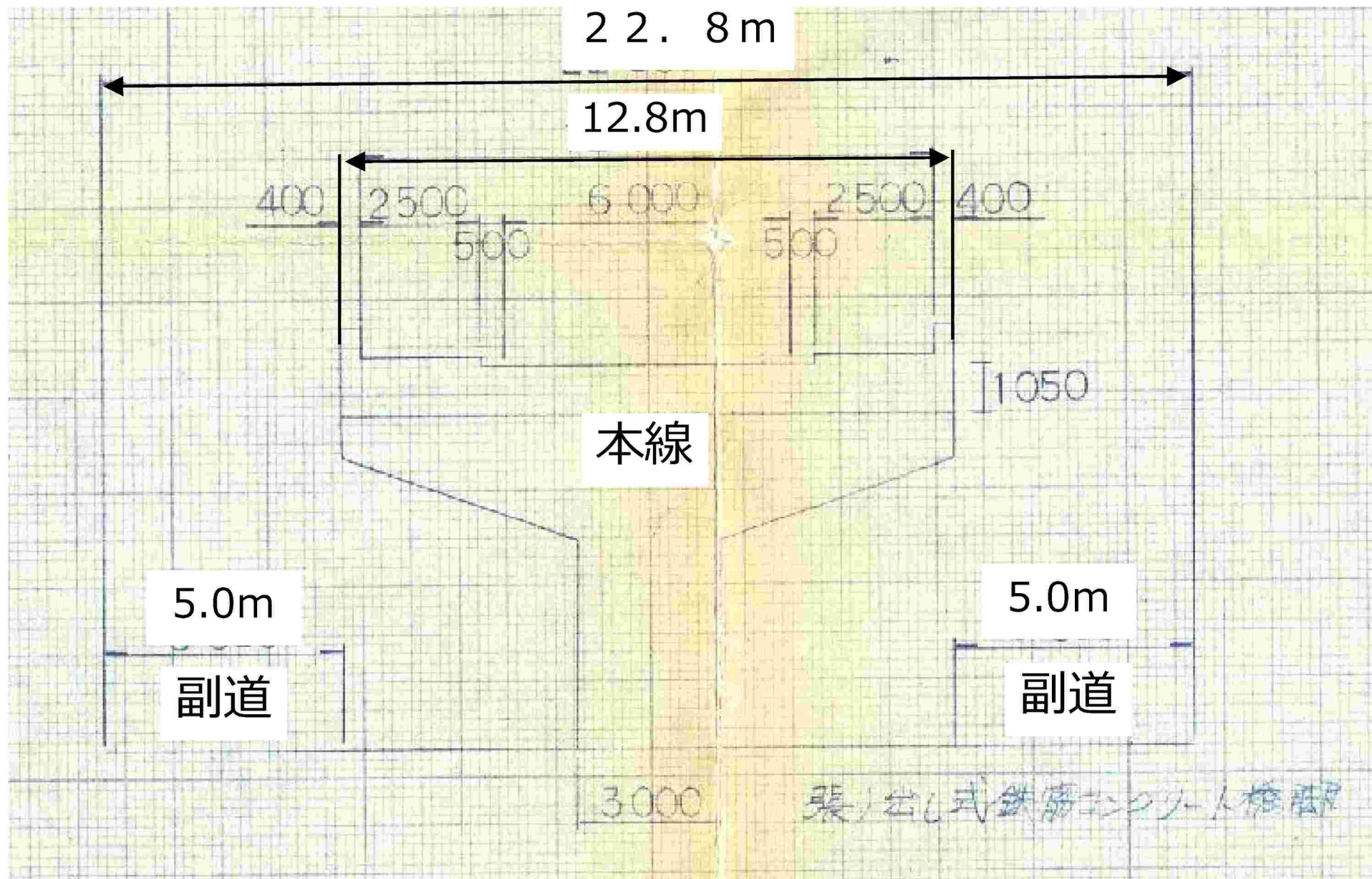
**立体交差化し、踏切の除却を行う。**

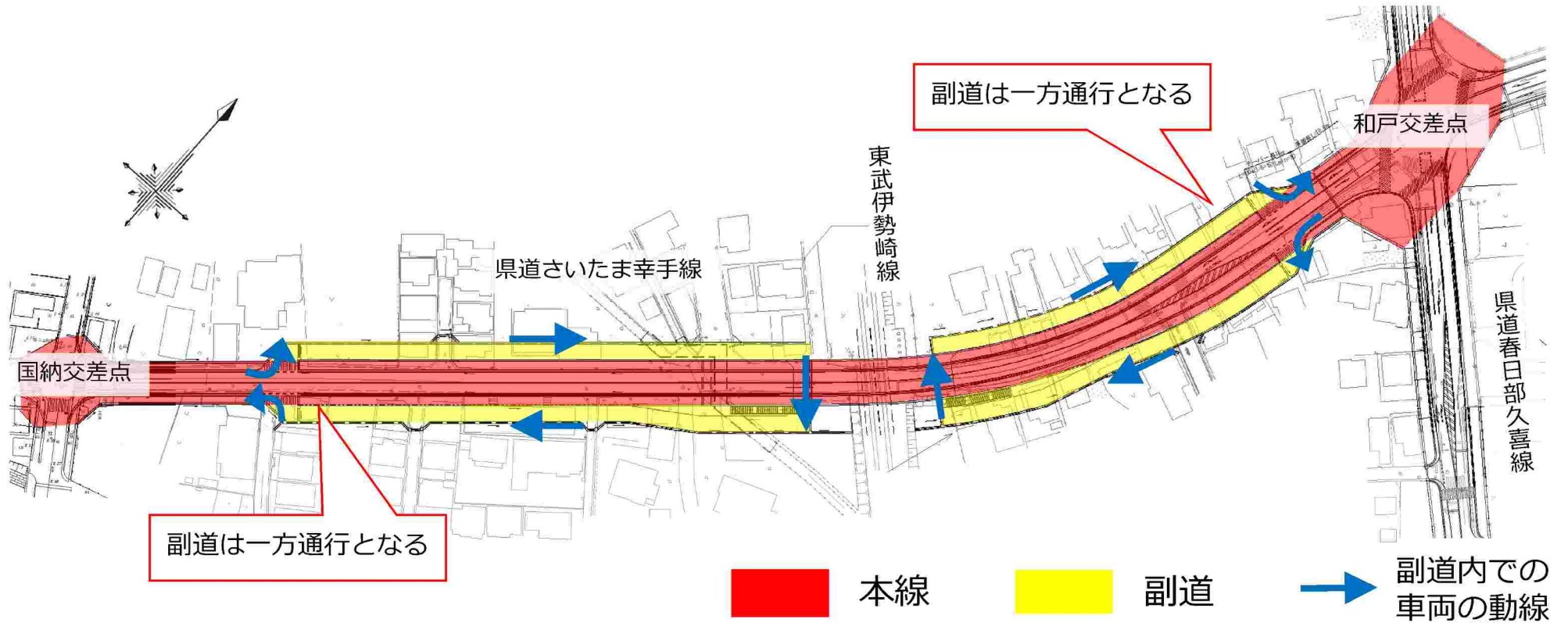
## 現行の都市計画決定（東武伊勢崎線との交差点）

- ・ 幅員22.8m
- ・ 橋脚が8基（9径間）、橋台が2基、線路をまたぐ形式の橋



横断図



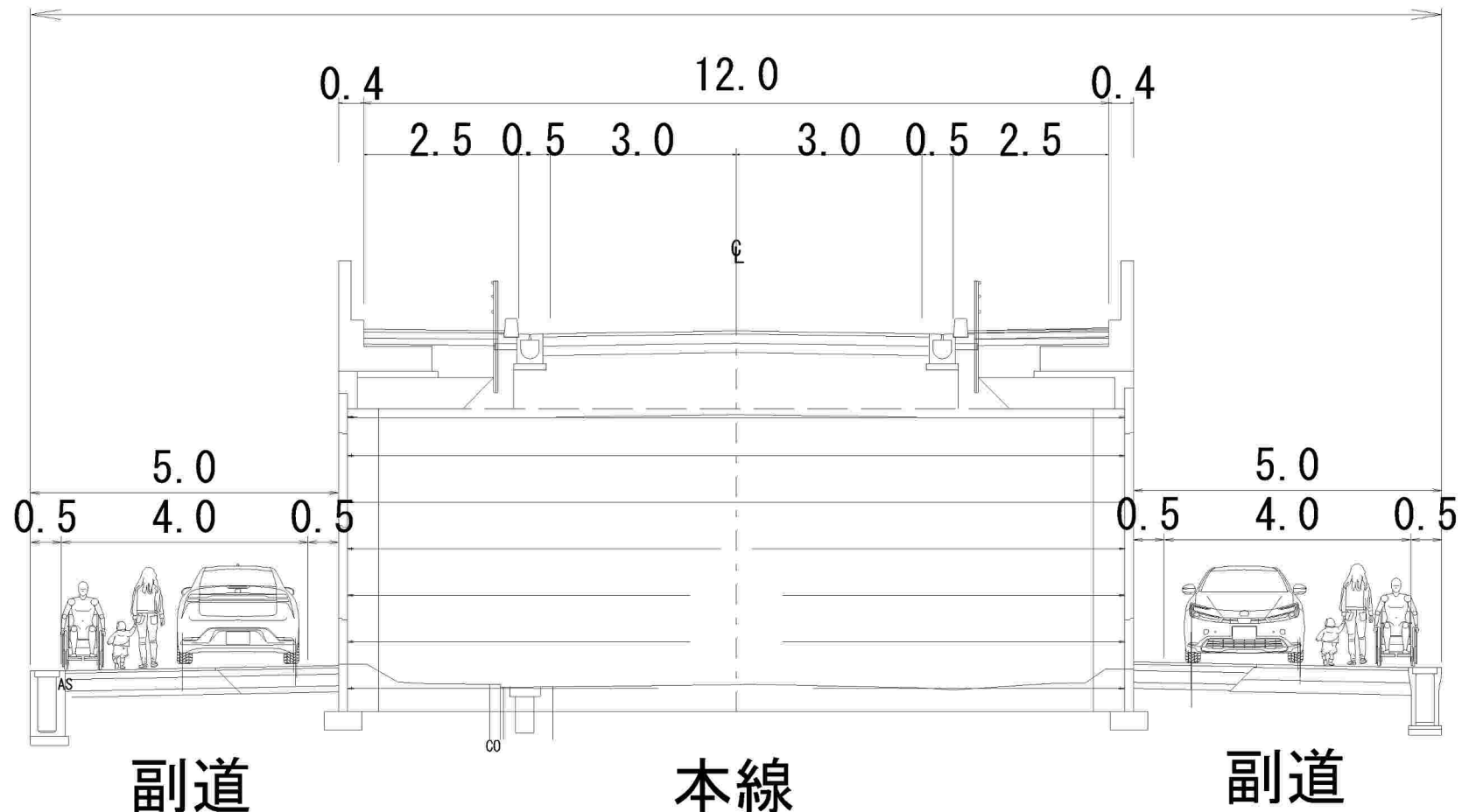


- 現行の都市計画は副道幅員が5mのため、車両は副道内で一方通行となり、周辺道路とのアクセスが課題。

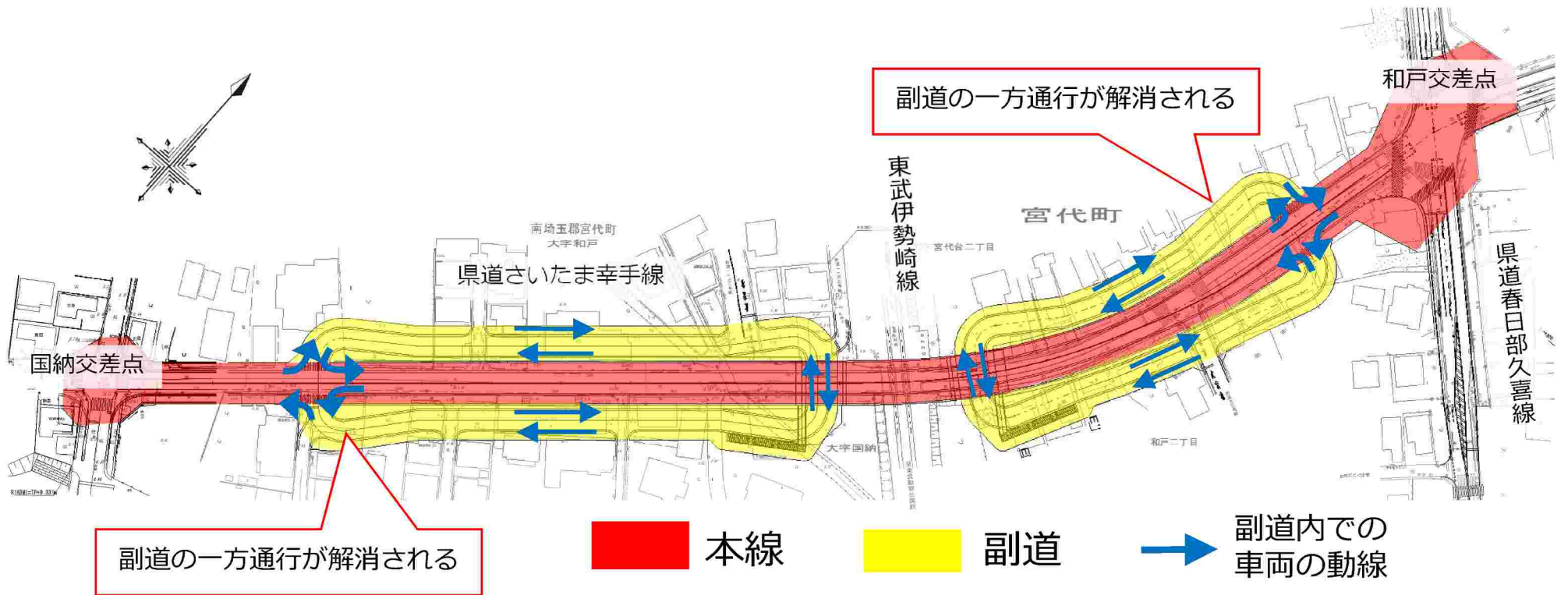


(横断図-現計画)

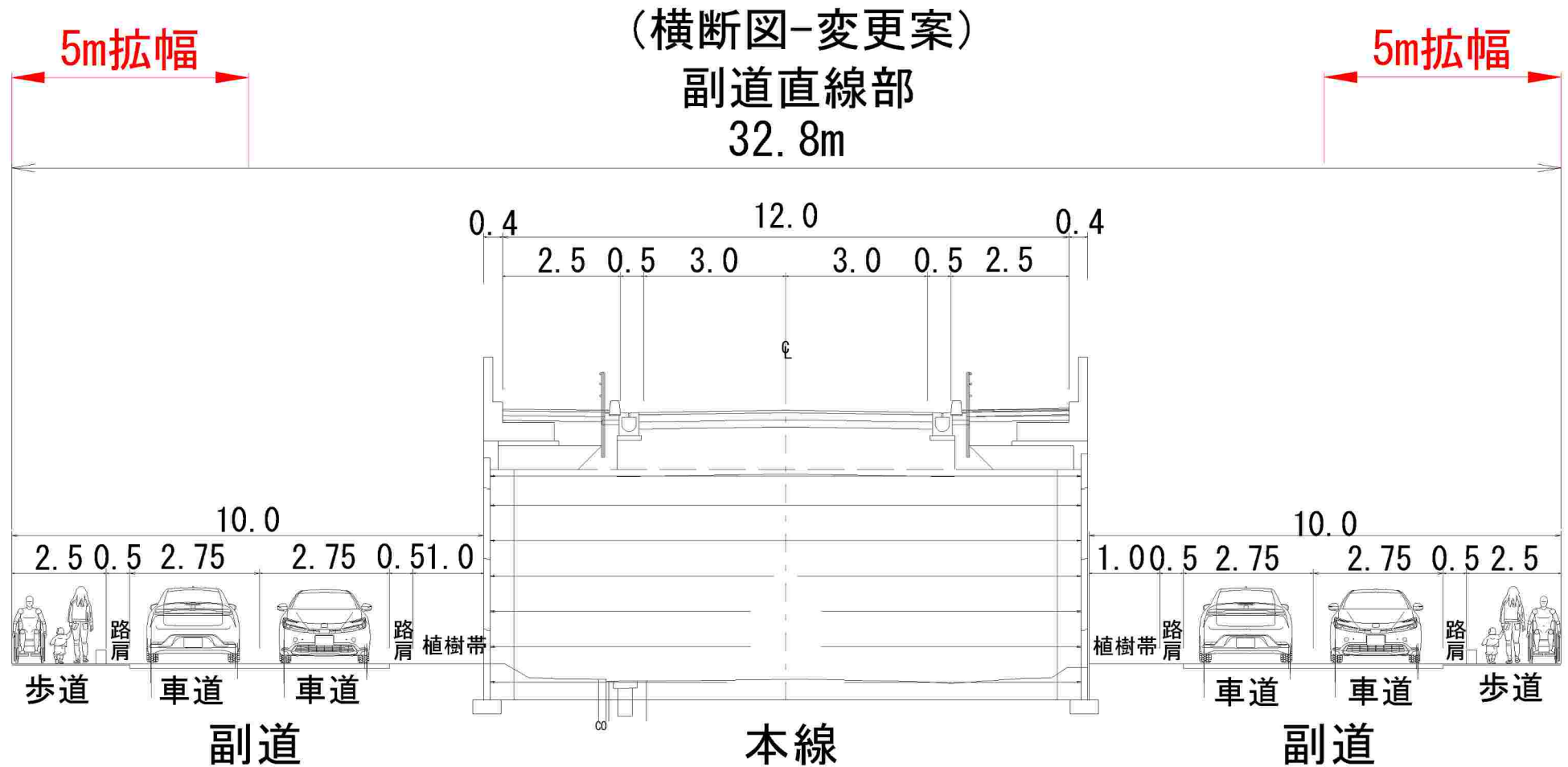
22.8m



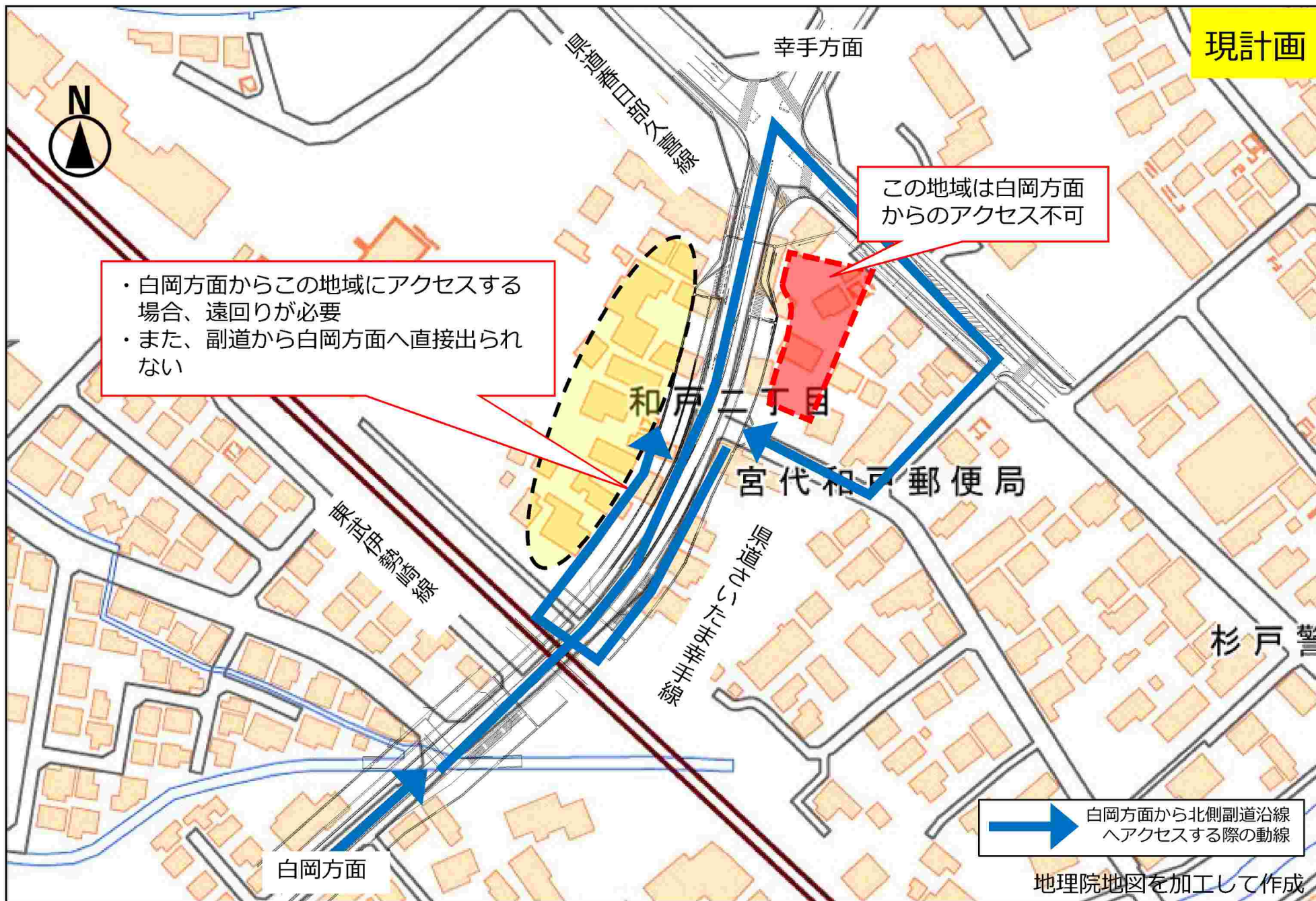
- 幅員が狭く副道に歩道を設置できないため、歩行者や車椅子等の安全な通行の確保が課題。

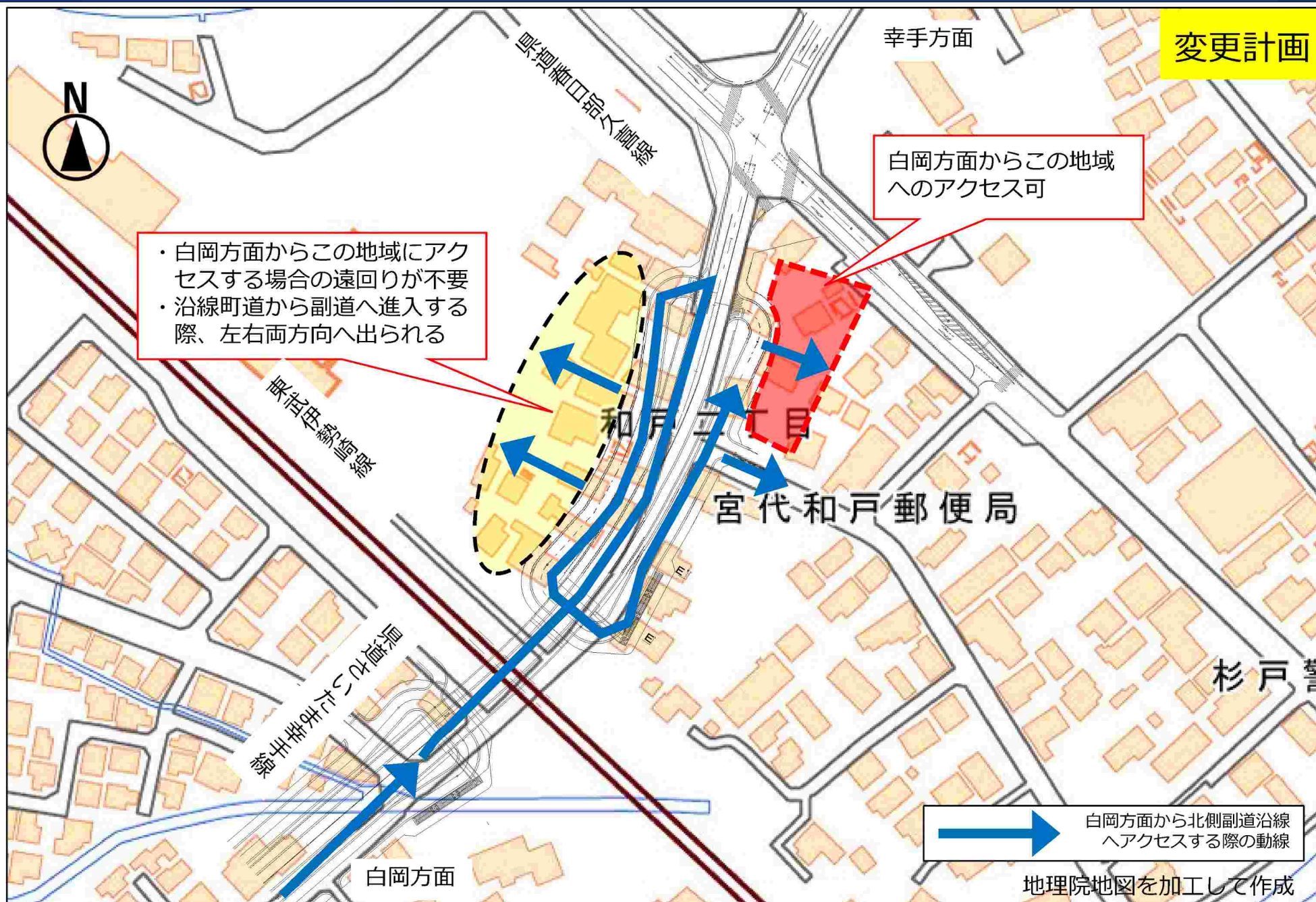


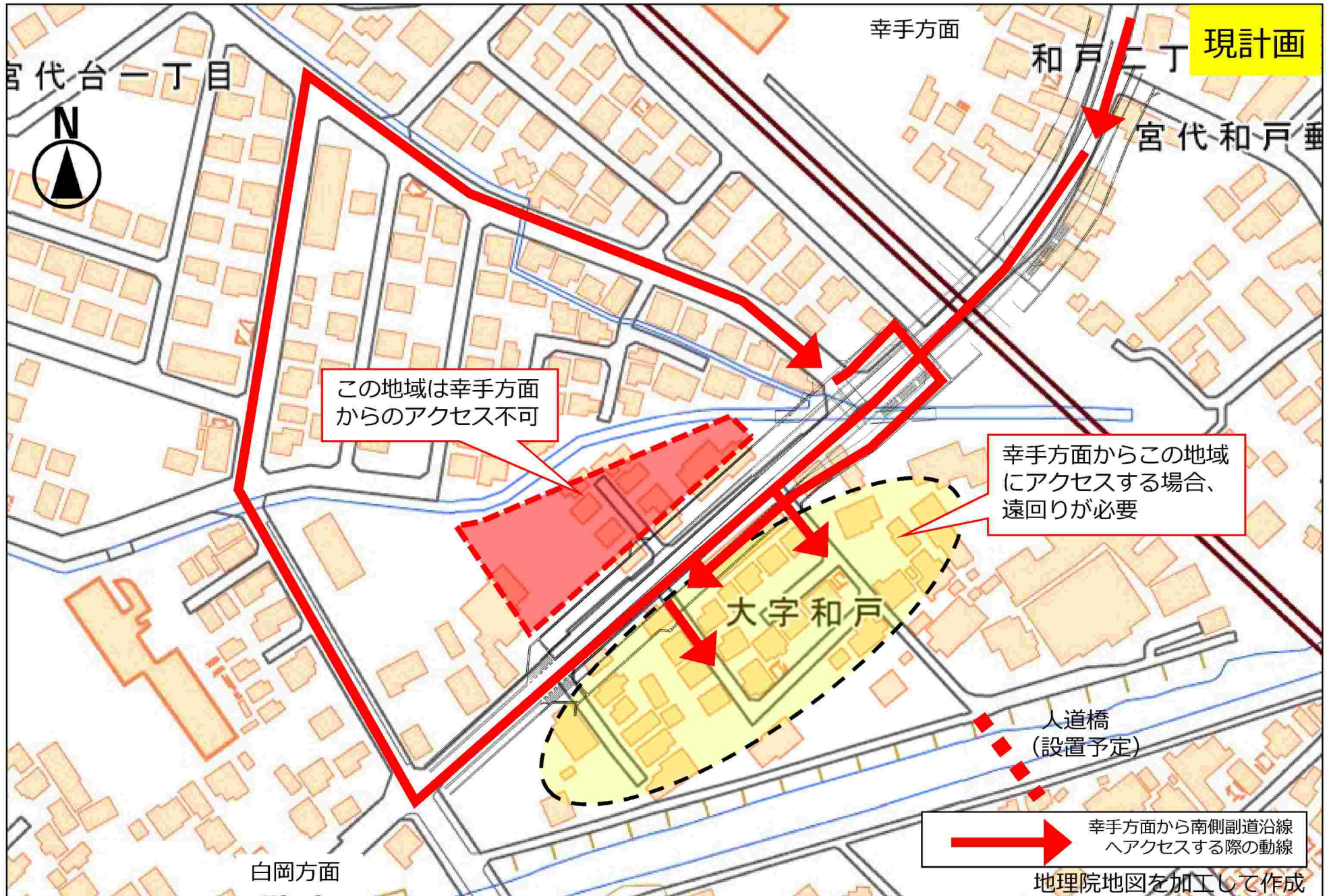
- ・ 副道の幅員を5~11m拡幅することで副道内での相互通行が可能となり周辺道路とのアクセス性の改善が見込まれる。

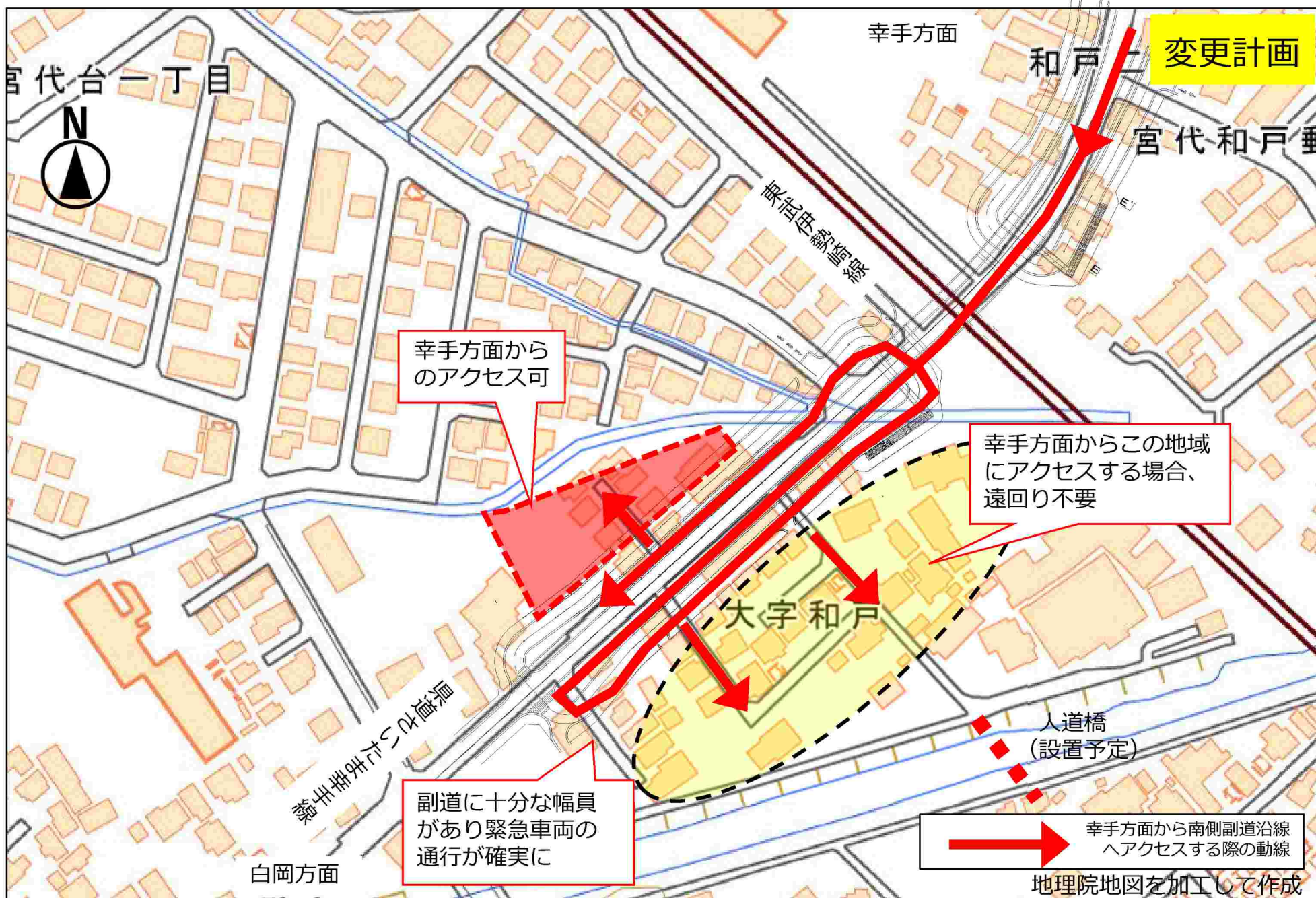


- ・歩道を設置することで、歩行者等の安全な通行環境を確保。



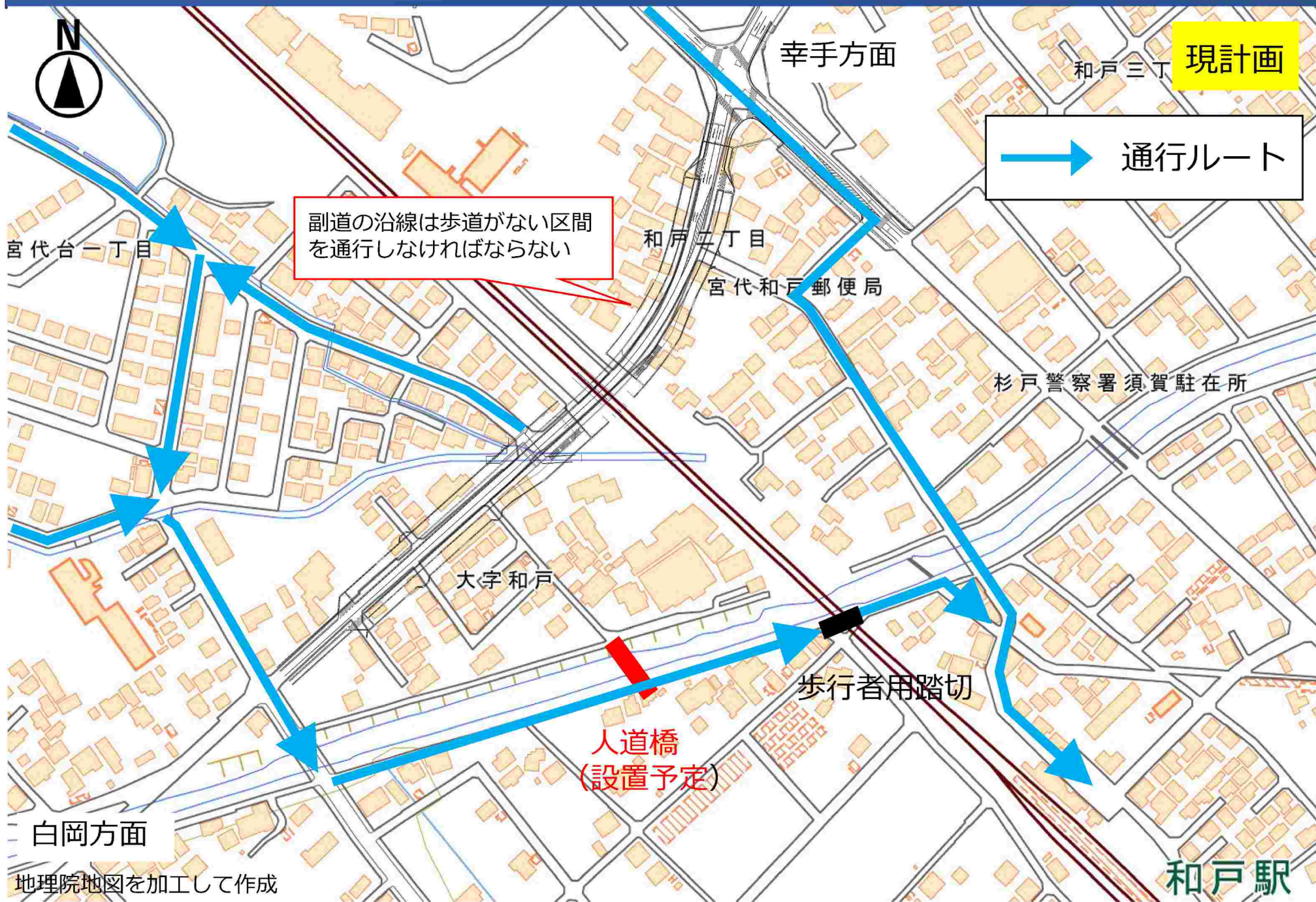






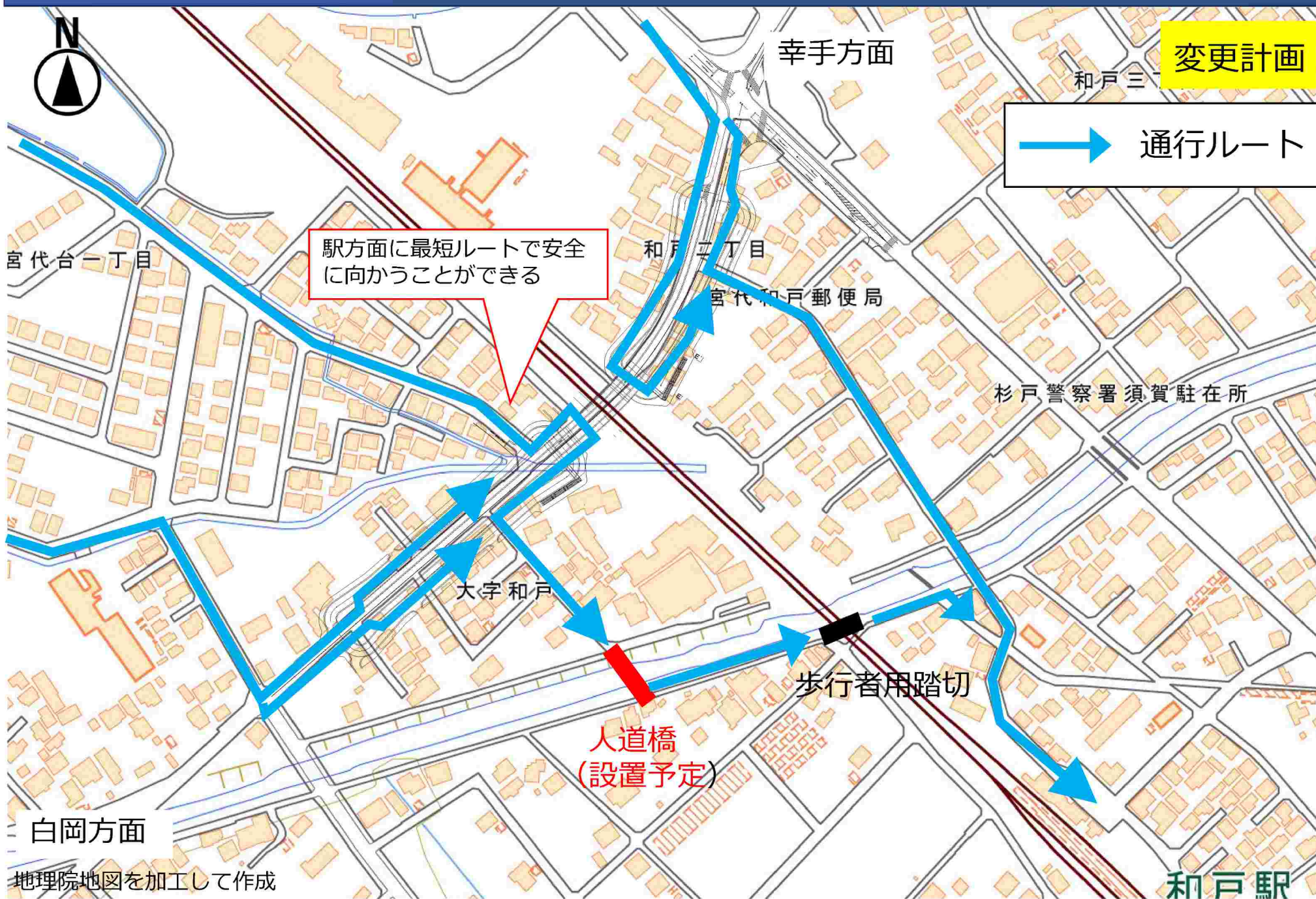
# 変更する理由②歩行者の動線

15





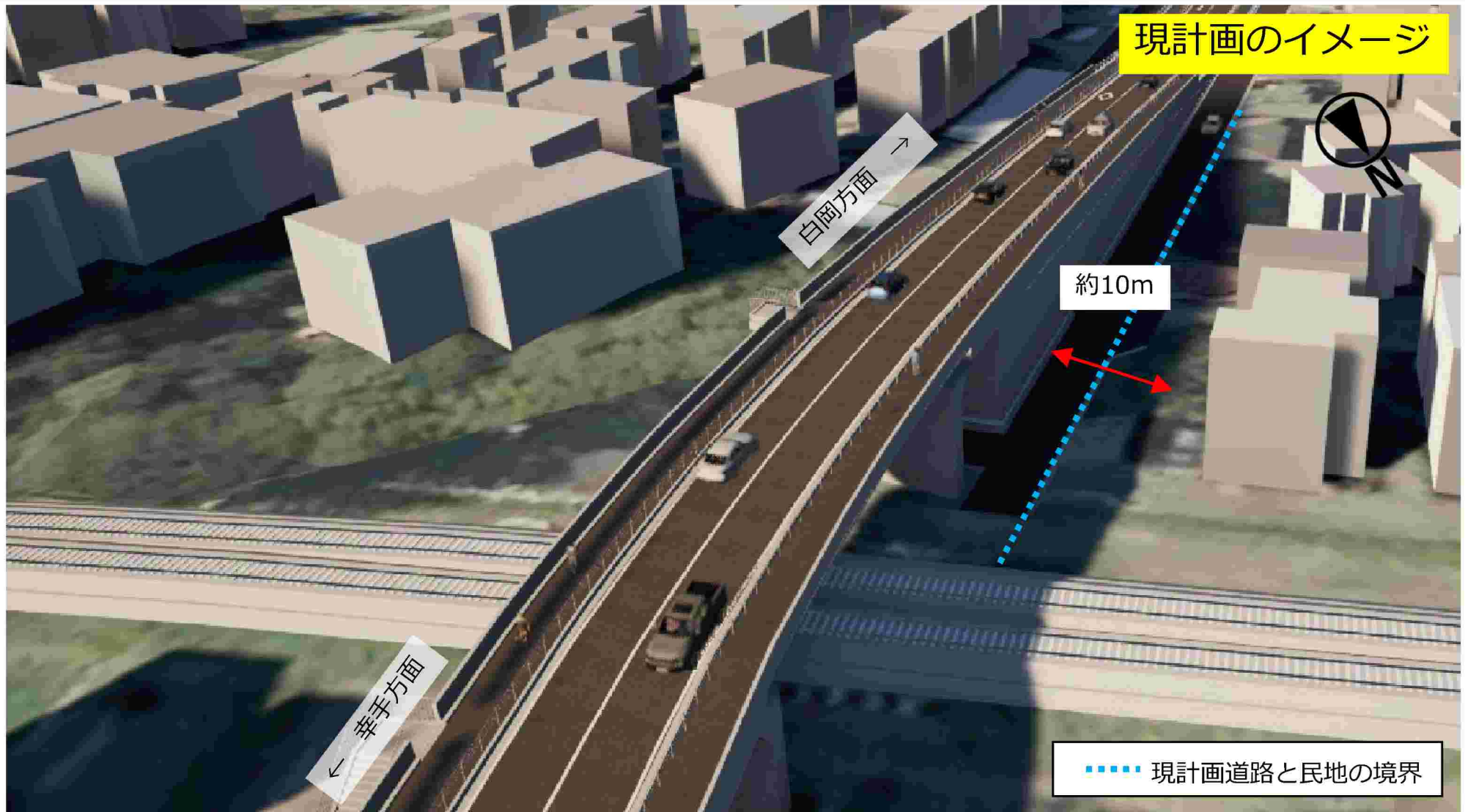
# 変更する理由②歩行者の動線



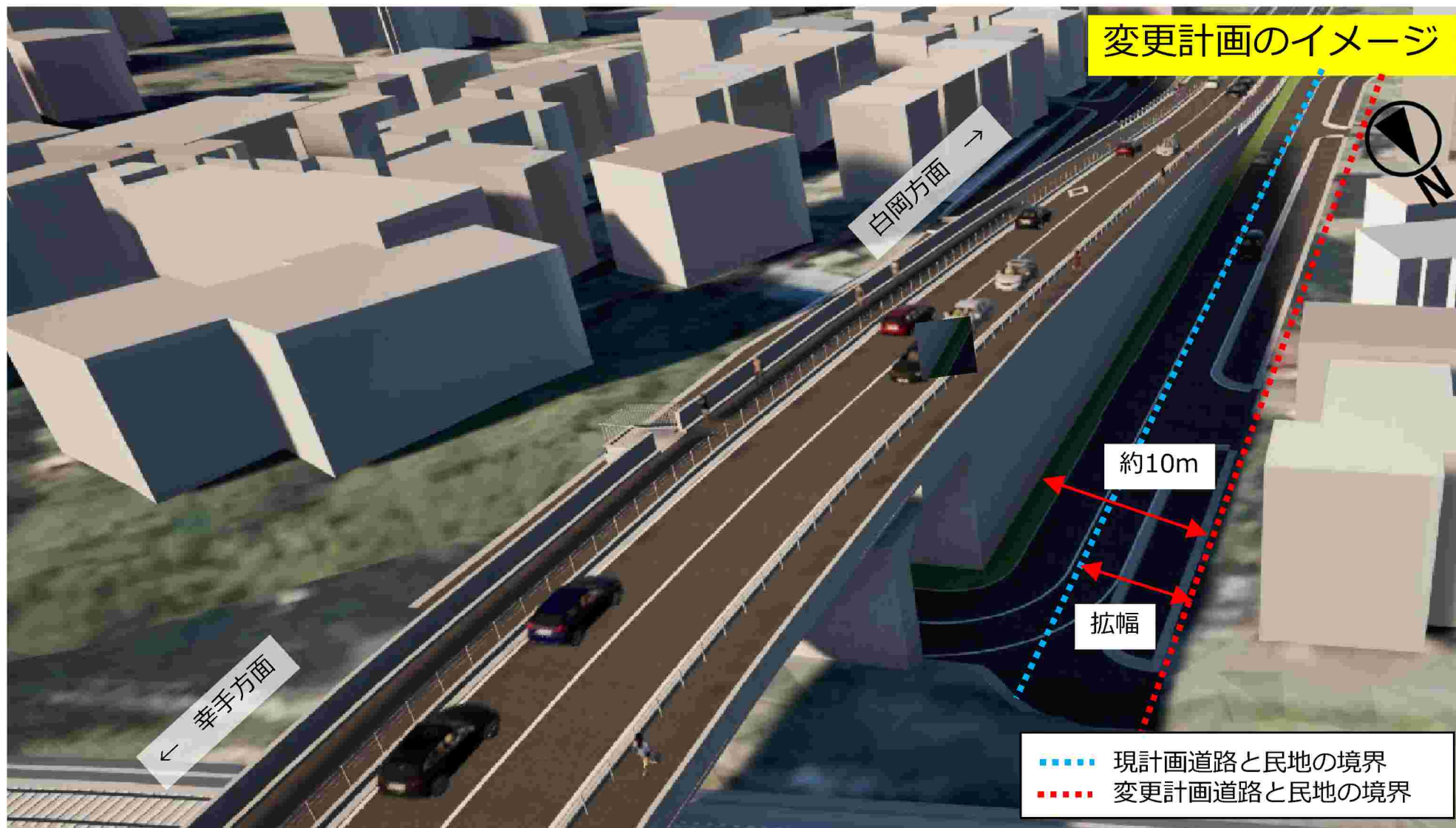
白岡方面

地理院地図を加工して作成

和戸駅



- ・ 立体化することで立体部分から最大で約10mの日影が生じるため、沿線の住宅に長時間日影がかかる。



- 副道を拡幅することで沿線住宅への日影の影響が軽減される。

## 都市計画変更する路線

名称		変更の内容
番号	路線名	
3・5・61	国納橋通り線	・東武伊勢崎線との立体交差箇所の幅員の変更に伴う一部区域の拡大



3・5・61号国納橋通り線  
L=1.16km, W=12.0m, 2車線

凡例	
■	変更後
②	2車線
(表)	地表式



## 立体交差部

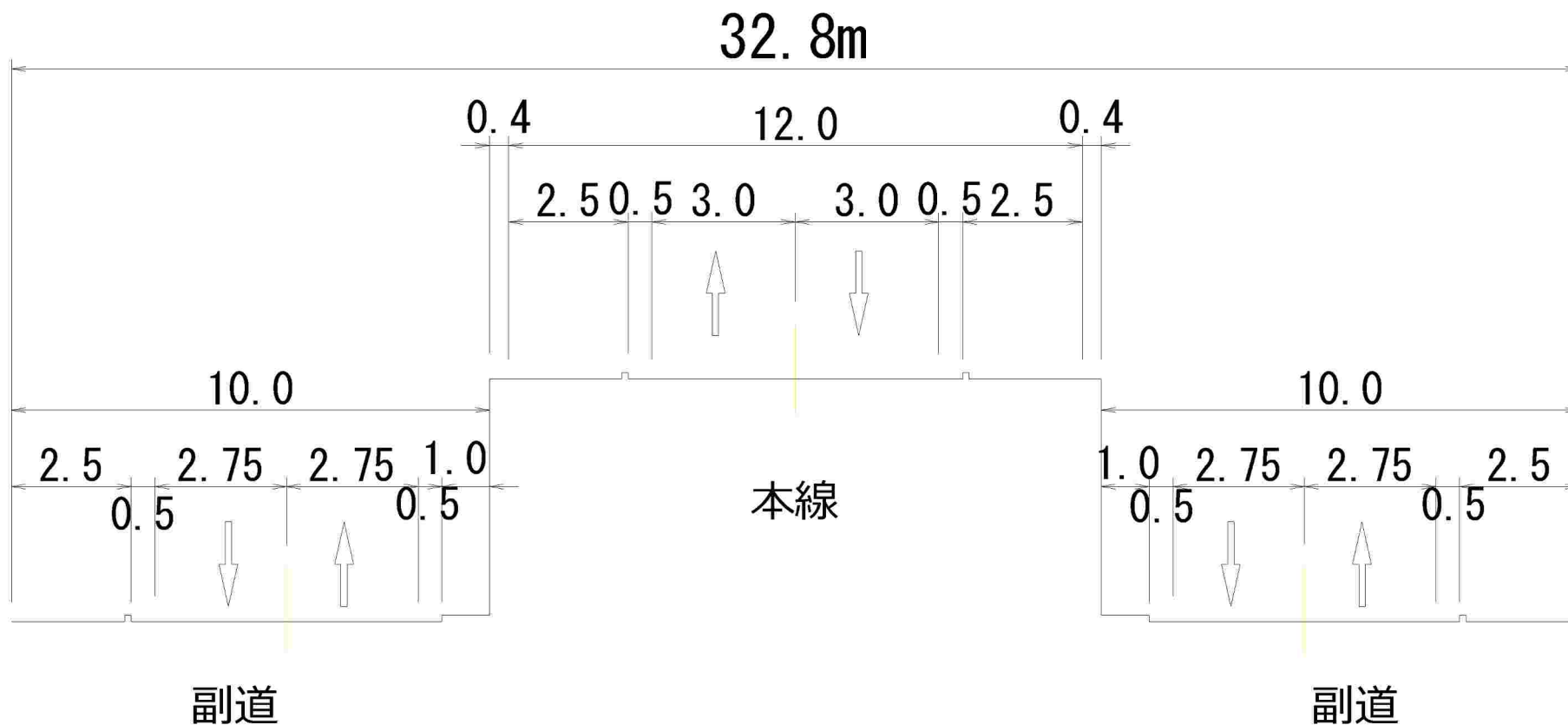
平面図



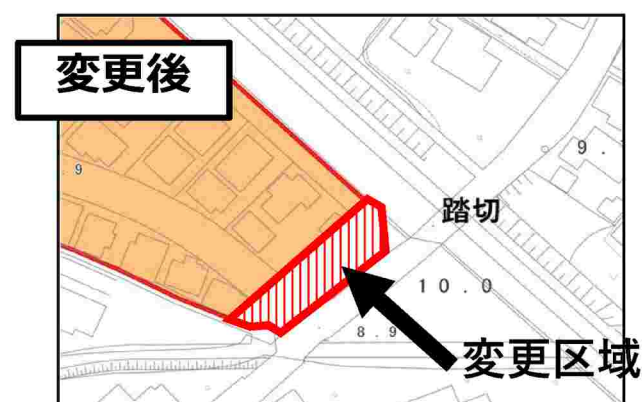
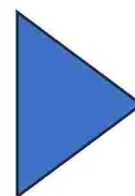
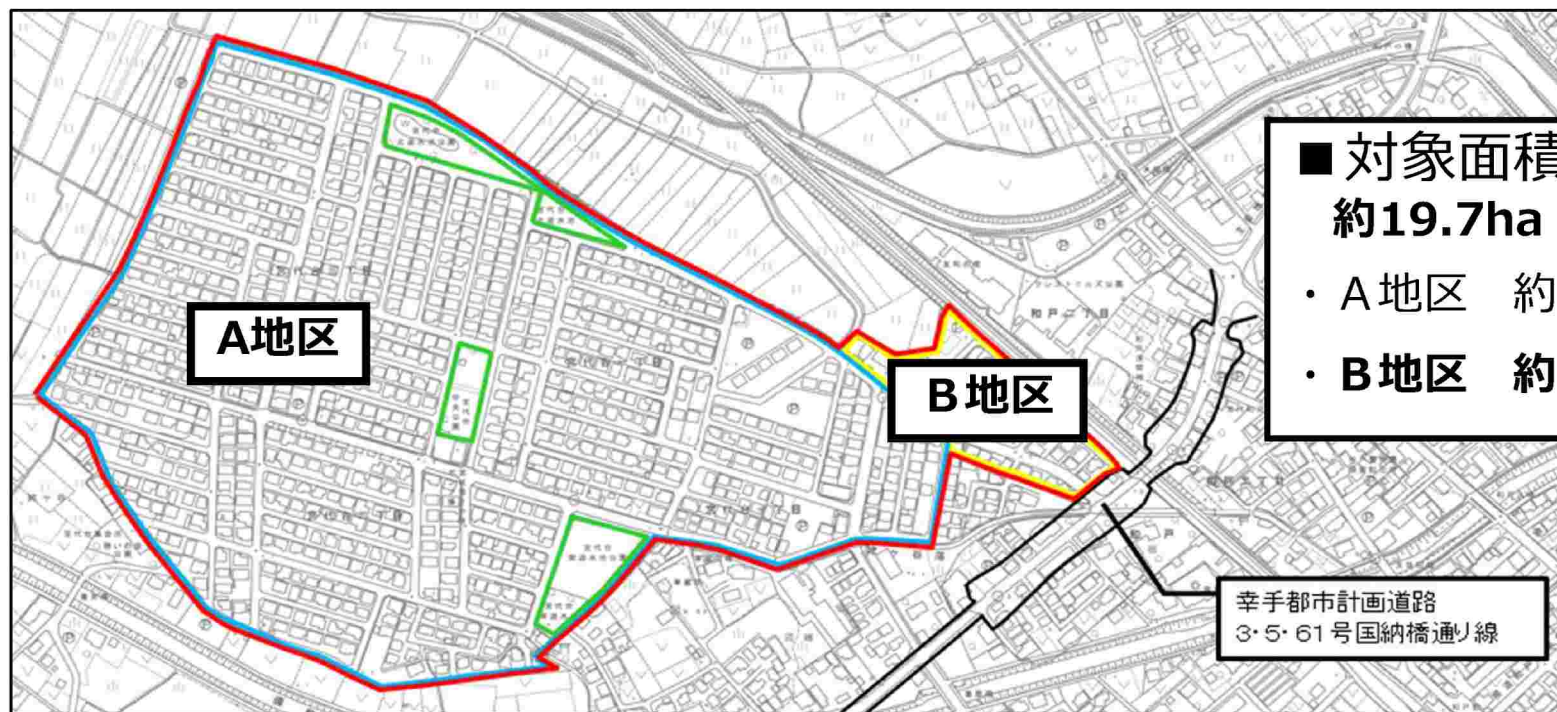
## 立体交差部

横断図

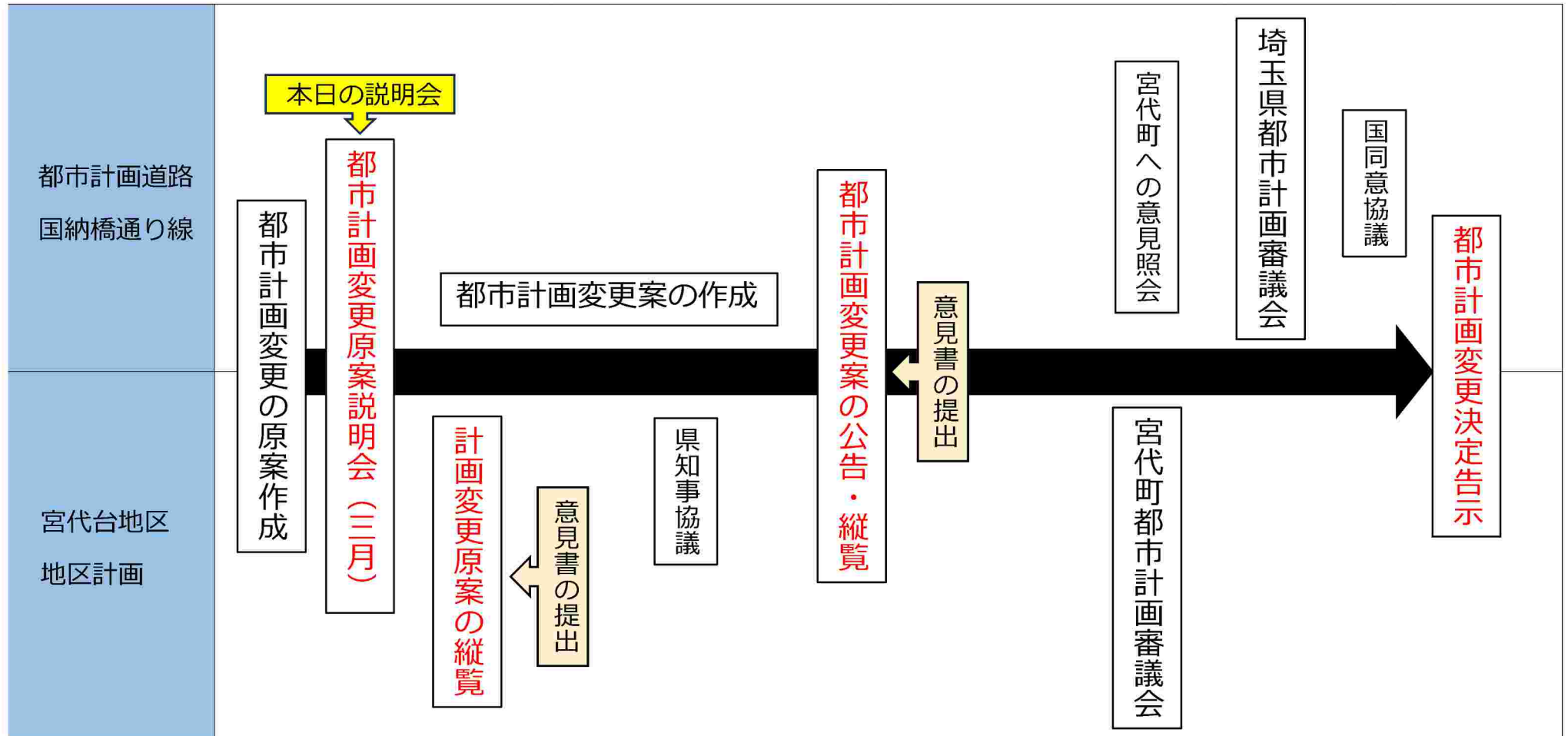
A-A (副道直線部)



## 宮代台地区地区計画







- 都市計画道路の変更（東武伊勢崎線との立体交差点）に関する事

埼玉県杉戸県土整備事務所 道路施設担当  
電話 0480-34-2120  
8:30~17:15

- 宮代台地区地区計画の変更、その他まちづくりに関する事

宮代町まちづくり建設課 道路担当、都市計画担当  
電話 0480-34-1111  
8:30~17:15